



## SI 福島 2022.10.

今年は、3年ぶりに駅前で赤い羽根共同募金活動に協力することができました。駅前でボードをかかげ、訴えるとともにそこにいらした方にも協力をしてもらい、キャッチSOS活動をおこないました。以前のようにキャンペーンのチラシ入りのティッシュを配るようなことまではいきませんでした、コロナの感染防止を考慮しながらできる範囲で活動しました。



## SI 富良野 2022.10.17

例会中は“キャッチ SOS”キャンペーンののぼりを掲げ、例会終了後に、「NO！デートDV」のキャンペーンボードで写真撮影をしました。また後日、富良野高等学校に訪問させていただき、演劇部“S”クラブの生徒たちにパンフレットを渡してきました。



## SI 八戸 2022.10.20

通常は、提唱する2つの”S”クラブの学園祭、バザーを訪問し、一緒に国際ガールズデーの活動をしていましたが、今年もまだコロナ禍で通常の活動ができないため断念。10月例会前に、会員がパネルを掲げて写真撮影を行うことで活動とした。



## SI 本荘 2022.10.12

“S”クラブ 14名、担当教師、SI 会員 4名 出席。クリアファイルに2種類のパンフレットとキャンペーン用紙2枚を入れ生徒さんに進呈し、キャッチフレーズを書いてもらいました。コロナ禍の為、校内キャンペーンにしてもらいました。



## SI 石狩 2022.9.25

イベントの開催中止が続いていましたが、三年ぶりに鮭まつりが開催され、元会員にもお手伝いして頂き、旗を立て、皆でカードを掲げ、メッセージ入りティッシュを配布し、楽しく啓発活動を行いました。



## SI 石巻サン・ファン 2022.10.11

「国際ガールズデー」デートDVにNO! を「S」クラブ会員により、同校生徒さん達にチラシ&リーフレットを配布して頂きました。(一年生対象 200名)



## SI いわき 2022.10.7

いわき駅前にて“SOS”キャンペーンを会員6名で、早朝7時からティッシュ配布を実施致しました。



## SI いわき中央 2022.10.6

会長始め会員3名で、福島県立平工業高等学校生徒会を訪問、国際ガールズデーのため『デートDVにNo!と  
言いましょう』のキャンペーンボードを掲げて貰い、男子生徒にも理解を深めて貰えるよう、啓発活動を行いました。



# SI かみのやま 2022.7.11

永田孝子会長・メンバー4名が上山明新館高等学校を訪問してきました。学校側は、校長先生、担当の先生、1年生代表2名、JRC.Sクラブ3年生代表2名が出席。1年生代表へデートDVしおり220枚を手渡し、デートDVとはどんな事、防止するにはどうするかを説明し、夏休み前に1年生全員に配布してもらう様お願いしてきました。又、JRC.Sクラブに助成金5万円を贈呈してきました。この様子は、山形新聞、上山市報にも掲載されました。

**デートDV防止 しおり220枚贈る ソロプチかみのやま**

国際ソロプチかみのやま(永田孝子会長)は11日、上山市の上山明新館高(加藤千恵校長)に、デートDV(ドメスティックバイオレンス)防止に向けたしおりと、同校JRC・Sクラブへの活動助成金5万円を贈った。

しおりの配布は毎年、同校1年生を対象に夏休み前に行っており、今年は約220枚を準備。「あなたは、次のような権利があります」として「対等な人として接してもらおう」「自分のことは自分で決める」などの項目を掲載した。助成金は、各種ボランティア活動に取り組み同クラブの活動を支援するために贈呈している。

メンバー4人が同校を訪れ、同クラブ員にしおりと助成金を手渡した。代表して3年の富田瑞穂さん(18)が「有意義に使わせていただきます」と謝辞を述べた。(鈴木潤)

国際ソロプチかみのやまのメンバー(左)が上山明新館高生にデートDV防止のしおりなどを手渡した  
上山市・同校



# SI 気仙沼 2022.10.11

「国際ガールズデー」に合わせた啓発活動を、イオン気仙沼店で行いました。新型コロナの影響で、3年ぶりの活動となりましたが、13人のメンバーが、2ヶ所の入り口で「キャッチ SOS キャンペーン」ののぼり旗を手に立ち、チラシとティッシュを配布した。しばらくぶりの活動で会員同志も盛り上がり、又、地方新聞等のソーシャルメディア活動により、地域知名度にも繋がり、有意義な活動となりました。



**デートDVに「NO」を**

国際ソロプチかみのやま 啓発活動

イオン気仙沼店で行った「NO」と言えるよる」を記して呼び掛けること、書かせること、助けがなくても助けがなくても、勇気を持って話を打ち明けてほしい」と話した。

13人のメンバーが、2カ所の入り口で「キャッチSOS」ののぼり旗を立て、チラシとティッシュを配布した。国際ソロプチかみのやまのメンバーは「デートDV被害に悩む女性に、啓発活動を実施。気仙沼では新型コロナウィルスの影響で約3年ぶりの活動となった。」

「国際ガールズデー」が11日、を配布。パートナーからの暴力であるデートDVの被害に対し、

女性の健康や権利を「キャッチSOS」と書かすために活動する奉られたのぼり旗を手に立仕団体・国際ソロプチかみのやま、買い物客にチラシとティッシュを配布した。前田美とボケットティッシュ係子会長)が11日、を配布。パートナーからの暴力であるデートDVの被害に対し、

「NO」と言えるよる」を記して呼び掛けること、書かせること、助けがなくても助けがなくても、勇気を持って話を打ち明けてほしい」と話した。

啓発チラシを配布するメンバー

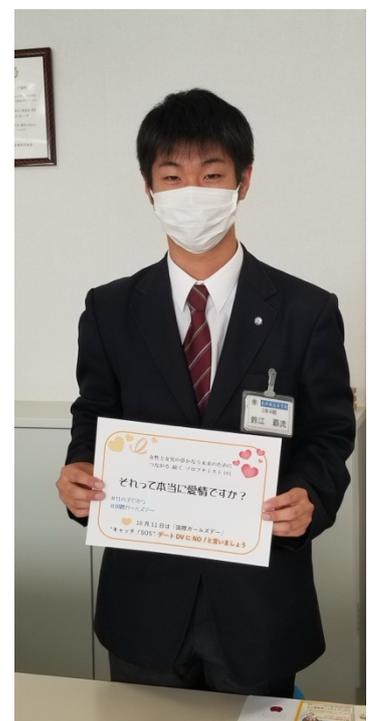
## SI 郡山 2022.10.8

毎年ガールズデーに合わせて、Sクラブの郡山女子大学附属高等学校、及び日頃当クラブと交流を頂いている日本大学東北高等学校、帝京安積高等学校、尚志高等学校の生徒さんゼインイによる、「デートDV撲滅」をテーマにしたデザインカードをティッシュに挿入して、地域の皆様に手配りしております。



## SI 釧路 2022.10

スポンサーシップ委員会の活動「感謝状、助成金のお届け」に合わせて各スポンサー校へ訪問し、デートDVについて、また被害者を助ける活動があることを伝えました。「国際ガールズデー」を知っている生徒が多数おり、また男子生徒にも、相手を尊重する大切さを話しました。



## SI 釧路アミテイ 2022.8.23/11.3

Σ・S 助成金贈呈式、夢を拓く:茶話会会場にて、ディスプレイコーナーを設置しました。女子生徒の皆さんに北リジョンの「デートDV」のしおりを配布し、自分自身を守るための啓発活動を行いました。



## SI 三沢 2022.10.13

10月13日、チャリティボウリング大会を3年ぶりに開催。県立三沢高等学校「S」クラブの生徒さんのご協力で、参加者にデートDVリーフレットを配布し、のぼり旗でアピールしました。参加者60名。



# SI 盛岡 2022.10.26/10.29・30

10月定例会の際に、ピンクとパープルリボンを着用し、写真撮影をしました。10月29・30日には、“S”クラブの盛岡農業高等学校の文化祭で、“キャッチ SOS”キャンペーンチラシ入りのポケットティッシュを配布しました。



女性と女兒の夢かなう未来のために  
つながら 続く ソロプチミスト101

次に向かう活動・・・2つの主要プロジェクト

- 1「夢を生きる：女性のための教育・訓練支援」  
自らの教育、技能、知識の伝達し得るために必要な財源を確保することによって機会を創出しています
- 2「夢を拓く：女子中高生のためのキャリア、サポート」  
女子中高生がプロフェッショナルな本業、キャリア教育、そして夢を生きるための資源を得られるようワークショップや実社会などを通じて支援をしています

11月25日は「女性に対する暴力撤廃の国際デー」  
“キャッチ / SOS”：暴力から脱出する勇気を持ちましょう

# SI 室蘭 2022.11.9

2022年11月9日(木)に、「夢を拓くキャリアサポート茶話会」を、Sクラブの海星学院高校に於いて生徒16名と会員4名にて開催し、同時にキャッチ SOS！キャンペーンも併せて行いました。



## 海星生徒 就業観養

本間弁護士「進路」テーマに講演

**国際ソロプチミスト室蘭事業**

国際ソロプチミスト室蘭(黒沢ひさ子会長主催)の夢を拓く(ひら)く中高生のためのキャリアサポートが、高砂町の海星学院高校(堺俊光校長)で開かれ、ほんま法律事務所(中島町)の本間寛葉さんが「弁護士を志した私から進路を決めるみなさんへをテーマに、仕事を志す理由などを伝え、生徒たちは将来仕事を志すイメージを膨らませ、希望する生徒約4人がサポート事業本間弁護士(白目)話を聞く生徒たち。

加。本間さんは「法学部のある青川大学に進学し、弁護士になるまで何度も試験を受け、道のりは長かった」と振り返った。26歳の時に試験に合格し、現在4年目となる本間さんは「高校1年の時から目指して、弁護士になることができたこと、感謝の気持ちも多かった」と述べた。

やりたい仕事に就いている人ばかりではないことを説明し、「いろいろな職種の人の話を聞いたり、たくさん経験をしてみよう」とアドバイスした。

同校は国際ソロプチミストアメリカ日本北ジョージアSI室蘭のSクラブとして活動し、キャリアサポートは、社会で活躍する女性の講演を通じ、自己の生き方や在り方を考えるために年間催している。講演に先立ち、黒沢会長は同校に助成金を手渡した。(坂本綾子)

## SI むつ 2022.9.28

むつ工 JRC部へ助成金をお渡しする日に併せて「国際ガールズデー」の活動を行いました。『デートDV』の説明をし、関連の資料を生徒さん達にお渡ししました。当日は校長先生、顧問の先生、JRC部長さん、部員2名の生徒さんが参加して下さいました。



## SI 南陽 2022.10.4/10.20

学生さん達へテッシュの直接手渡しは行わず、広報担当2名で学校に訪問し国際ガールズデーの主旨を説明してSクラブの山形県立置賜農業高校(180個)と地元の山形県立南陽高校(370個)に国際ガールズデーのテッシュをお届けしてきました。



## SI 紋別 2022.10.10

デートDVカードに啓発ポケットティッシュを添え、10月10日に開催された「世界食糧デー登別大会」終了後、登別青嶺高校の生徒を中心に配布しました。他、顧問の先生を通し学校へ配布依頼をしました。



## SI 名寄 2022.10.15

名寄市立大学（Σソサエティ）の学生との合同交流会後、「NO!と言う勇気を持ちましょう!」・「許さない DV!」等と書かれたボードを持ち、幟を掲げて集合写真を撮った。



# SI 能代 2022.10.11

秋田県立能代松陽高校昇降口前、早朝 7 時半から 8 時ころまで「国際ガールズデイ」デート DV SOS キャンペーン活動を致しました。プログラム委員の方で準備した、ポケットティッシュ 500個を S クラブである書道部の生徒さんたち 8 名、顧問の先生 SI 能代会員 11 名で すべて配布致しました。



生徒たちにデートDV撲滅を訴えた参加者ら  
 ロブテミス能代 SI 能代市松町の能代松陽高校で生徒らをデートDV撲滅を訴えた参加者ら  
 代市長は、能代市松陽高校で生徒らをデートDV撲滅を訴えた参加者ら  
 デートDV撲滅へ SI 能代は毎年、団体で参加する学生による「松陽書道部」と連携して、生徒約 20 人が参加し、登録する生徒とボランティアのボランティアを配りながら、デートDVの撲滅を訴えた。  
 機嫌が悪く、書道部の皆さんと別荘で来年度以降「国際ガールズデイ」を広く周知していきたい」と話していた。



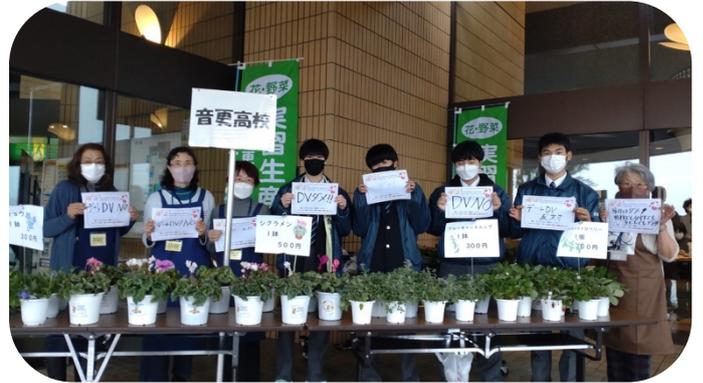
# SI 帯広 2022.10.13

南商高校ボランティア部員の皆さんと、リモートで茶話会を行いました。女性が多く在籍するクラブで断固暴力反対の意見を頂き、「STOP! DV」「NO! と言う勇気を」のボードを掲げて写真を撮りました。



# SI おとふけ 2022.10.10

10月10日音更町生涯学習フェスティバルに、参加協力の日でしたので、音更高校Sクラブの生徒さん達に声掛けして、文化センター会場において、ボードを掲げて啓蒙活動を行いました。また、同日、音更高校吹奏楽部の生徒さん達へ資料等配布しました。



# SI 留萌 2022.10.13

10月13日夕方、SI留萌の松下会長ほか2名で留萌高等学校を訪問しました。校長室にて齋くるみ生徒会長にキャッチ SOS キャンペーン「若者のデート DV 啓発チラシ」を生徒・保護者用各 600 枚をお渡ししました。



**「デートDVにNO!」**  
 留萌市立留萌高等学校に啓発チラシ  
 ミストキャン「国際ガールズを通じて全校生徒より人に  
 スター」にちなみ国際ガールズを通じて全校生徒より人に  
 ロケースト留萌(松下校長)ハイオレンスの温かい  
 子会館の「キャッチ」やDV相談ダイヤルの統一行動は  
 SOS キャンペーン「利用を呼び掛ける」が、13日午後  
 高校(留萌校長)の校長室を訪問し、  
 室で行われ、同校生徒会を  
 国際ガールズを通じて  
 留萌市立留萌高等学校  
 活動しており、ロケースト留萌(松下校長)の温かい  
 止を呼び掛ける留萌(松下校長)の温かい  
 徒の齋くるみ(左) 松下留萌(右) 齋くるみ(左) 齋くるみ(右) スト留萌(右) 北留萌(右) ハイオレンス(右) 齋くるみ(右)



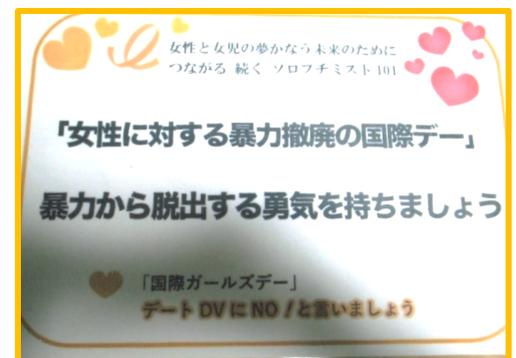
# SI ルンベル旭川 2022.10.12/20

S クラブ入会式に手作りのオレンジリボンを配布し写真撮影。また10月業務例会では会員がキャンペーンボードに記入し写真撮影。Facebook、Instagram に投稿し広報活動を行いました。



# SI 寒河江 2022.12.6

高校生のキャリアサポート茶話会の前半に、デート DV について啓発するポスター・マスク・活動助成金と一緒に贈呈いたしました。



## SI 札幌 2022.11.12

11月12日に北大農学部で、Sクラブ3校（市立札幌藻岩高校、札幌聖心女子学院高校、札幌龍谷学園高校）と「Sクラブとソロプチミストの集い」を開催し、國田プログラム委員長からデートDVについて講話がありました。



## SI 札幌グローリア 2022.8.23/10.17

短時間でしたが 久しぶりに会員が集まり、オレンジリボン作成をしました。(3名) 札幌4クラブ、札幌医師会婦人部 杏花会とともに、オレンジリボン、ティッシュを札幌市児童相談所に贈呈しました。



## SI 仙台アリス 2022.10.20

10月例会終了後に会員10名にて、“キャッチ SOS ”NO！DV 防止キャンペーンボードをかかげて、活動致しました。



## SI 仙台-青葉 2022.9.22

「NPO 法人 ほっぷすてっぷ」理事長 森田みさ氏を講師として、親に頼れない若年女性の支援についてお話を伺いました。シェアハウスを運営し、若者の相談事業に取り組むことで、無事出産や就職してゆく姿に感銘を受けました。



## SI 新庄 2022.10.22

会員9名が参加しニューグランドホテルにて、柿崎会長が新庄南高と新庄東高の生徒代表に、デートDV防止を呼び掛けるティッシュを手渡し、理解を求めました。



## SI 滝川 2022.9.2

対面活動が困難なことから、今年度は新しい試みとして、チラシを作成し、カードとともに配架し、活動の啓蒙に務めることとしました。図書館、みんくる、保健センター、FMなかそらち、ホテル三浦華園の五カ所です。中でも図書館では、コーナーを設けていただき、キャッチSOSキャンペーンについて共に周知活動のご協力をいただきました。



## SI 山辺 2022.10.11

今回の10月11日「国際ガールズデー」の活動は、最近の活動を紹介したA4判両面チラシを小さく折りティッシュに差し込み、各100ヶづつ2ケース作りました。事前打ち合わせの通り、地元の中学校（初めて）と高校の昇降口に置き、自主的に取って頂く方法にしました。写真は、作り終えた会員です。

